

『動物フェスティバル 2011 なごや』活動報告

平成 23 年 10 月 9 日名古屋市の久屋大道公園内久屋広場にて名古屋市・公益社団法人名古屋市獣医師会主催で『動物フェスティバル 2011 なごや』が開催されました。

この行事は 36 年間おこなわれており毎年、来客数が増加しています。例年、動物愛護週間での開催でしたが近年、残暑が厳しく今年は動物達に対する配慮でしょうか 10 月 9 日に開催となりました。おかげで例年バテ気味な動物達も元気よくデモンストレーションしていました。さすが動物愛護精神が高い地域です。



当会も例年通りブースを出展させていただき『動物〇×クイズ』をはじめ、当会の PR 活動、動物に対する情操教育用に環境省、愛玩動物協会で作成されているパンフレット等の配布もおこないました。

当会の今年のテーマは『捨てないでちいさな命』です。

ブース内に『愛犬に鑑札を付けましょう』『愛猫の室内飼育』のボードを設置、チラシを配布して、皆さんに呼びかけました。今年は総勢 29 名の会員が参加し、当会のブースは活気があり、パンダ、ひよこの着ぐるみの呼び込みなどで来展者数が約 1500 名以上と大盛況でした。

来展されたワンちゃんに、リボン、パンダナをプレゼントし好評でした。



来年は新しい催し物も計画しておりますので、次回『動物愛護フェスティバル in とよた』『動物フェスティバル 2012 なごや』に皆様、是非お越しください。



またこの場をお借りして、『動物愛護フェスティバル in とよた』『動物フェスティバル 2011 なごや』に参加された会員の皆様に御礼申し上げます。

(文・廣瀬由明) (写真・外山匡一)

みゆき先生のミニコラム♡

日本ホメオパシー医学会認定獣医師 菱田 美由紀



動物たちに自然でホリスティックな獣医療を実践している獣医師が、いるのをご存知ですか？ ホリスティックな動物の獣医療とは、全体をみる、まるごと癒す医療です。体、行動、心のすべてのバランスを整えて、動物が幸せで健康でいられるようにするという事です。エネルギーレベルに作用する自然な療法（鍼灸、マッサージ、カイロプラクティック、ハーブ、ホメオパシー、フラワーエッセンス、栄養療法といった手法）を用いて、動物たちを苦しめている様々な症状の治癒に取り組んでいる獣医師が日本でも少しずつ増えています。動物の病気等問題の治療方法を選択する際のひとつに加えてみてください。



豆知識 ペットとの共存



ペットと暮らすための豆知識、今回は「ペットロス」を取り上げてみました。

ペットが死んだ後の飼い主の悲しみを「ペットロス」と呼びます。

食欲がなくなったり、意欲がわなくなったり仕事などにも支障をきたすようになり、ひどくなると抑うつ症状に陥ってしまう人もいます。

では、どうしたらペットの死ときちんと向き合えるのでしょうか。

例えば犬の寿命は 10～15 年と言われています。ほとんどの場合は確実にペットの犬の方が先に死んでしまい、自分がその最期を看取らなくてはなりません。我々は飼い始めるときにこのことをよく理解しておくことがとても大切です。

また、ペットとの距離感も大切。例えば、動物園の飼育係は愛情を抱きながらも一定の距離をおいて動物と付き合っているため、死別を経験してもペットロスにはならないと言われています。(文・山本 厚)



お知らせ

愛知県支部主催 公開研修会

『 獣医師 岡村由布子氏をお招きしての講演会 』

日時：平成 24 年 2 月 19 日（日） 13：00～15：00

場所：名古屋市獣医師会館 大講堂

名古屋市中区大須 4 丁目 12-21

連絡：一般参加可・申込不要

問合：お問い合わせ先・事務局

TEL・09084989356（高野）

E-mail・aichi@jpc.or.jp



♪ お誘いあわせの上、ご参加ください ♪

編集後記



読んで下さってありがとうございました。

2 月は勉強会がありますので、参加していただければうれしいです。今年もよろしく願いいたします。(Y) 復興の年。初心に返り一歩ずつ。穏やかな年になりますように!!(S)

発行：公益社団法人 日本愛玩動物協会 愛知県支部

住所：名古屋市南区呼続 4-13-18 長楽寺動物公園内

電話：09084989356（高野）*E-mail：aichi@jpc.or.jp

URL：<http://www.aichi.jpc.or.jp>

編集：崎山房子・山田真理子（50 音順）